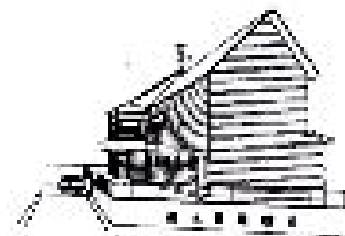


<クリスマス讃美を前に> 沢山の讃美の機会があります。考えると、なかなか難しい中身になりそうです。フリーメソジストも、問題にしてきた歴史をもっています。4世紀の司祭でアウグスティヌスという人がいて『告白』という本を書いています。その中にこんなのがあります。“音楽がひきこむ快樂への危険と、にもかかわらず音楽が有している救済的効果の経験とのあいだを動揺しています。しかし、もちろんいまここで確定的な判決を宣言する気はありませんが、どちらかという、教会における歌唱の習慣を是認する方向にかたむいています。それは耳をたのしませることによって、弱い精神の持ち主にも敬虔の感情をひきおこすことができるためです。それにしても歌われている内容よりも歌そのものによって心動かされるようなことがあるとしたら、私は罰を受けるに値する罪を犯しているのだと告白します。そのような場合は、うたわれているのを聞かないほうがよかったです。(10:33:50”。このような問題は、改革期のルターによっても“人の心は信仰をも偶像をも作る”といわれ、カルヴァンでは“人は偶像を造る工場のようなもの”と呼ばれてきました。しかしながら私たちの教会も、讃美をしています。幸いなことに“讃美歌を讃美しましょう”という司式者の言葉はなくなりましたが、私たちは、美しい音楽を偶像のように好みます。神学者バルトは“理性と告白を無視して、ただ讃美してみるがよい”と警告しています。何をなぜ讃美しているかが問題なのです。“では、何を見に出てきたのか。柔らかい着物をまとった人々なら、王の家にいる(マタイ11:8)”とある通りなのです。得意げに、大声で歌い続けるゴスペル歌手や、カタカナのラテン語歌詞を手にして、音楽美を求め、ミサ曲から福音の全てを取り去ることはできないものか、と努力する合唱団にはならない様にしたいものです。

週報

2009年 11月 29日



伝えよう 救い主を
迎えよう 主の民を

日本フリーメソジスト

清水草薙キリスト教会

牧師 村上 定幸

ユース礼拝	毎日曜日	午前 9:00
礼拝式	毎日曜日	午前 10:30
	(聖餐式 第一日曜日)	
夕礼拝式	毎日曜日	午後 7:00
エステル一会	毎水曜日	午前 10:30
聖書研究祈禱会	毎水曜日	午後 7:00
ホームページ	http://kusanagi.church.jp/	

〒424-0885

静岡市清水区草薙杉道3丁目2-26

☎054-345-4070 E-Mail grace@big.jp

振替口座 00890-6-214042